

# 知事公室長の久辺三区訪問について

辺野古新基地建設問題対策課

- 1 目 的** 久辺三区を訪問し、住民（区長等）と意見交換することにより、地域の実情及び要望等を把握し、今後の施策に活かすため（基地負担の現状、辺野古新基地関係、等）。
- 2 日 時** 令和5年2月1日(水) 13:30～14:15
- 3 場 所** 辺野古区事務所（公民館）
- 4 参 加 者**  
久辺三区：辺野古区 島袋区長、嘉陽行政委員長、  
（9人） 古波蔵名護市議（前区長）  
豊原区 宮城区長、城間行政委員長、宮城副行政委員長  
久志区 棚原区長、比嘉行政委員長、島袋副行政委員長  
沖縄県：嘉数知事公室長、溜基地対策統括監  
（7人） 辺野古対策課 知念課長、親富祖班長、大城主任  
基地対策課 大嶺班長、平良主査

## 5 意見交換結果（概要）

当日は、公室長から訪問目的を兼ねて挨拶を行った後、現地における騒音被害などの基地負担の現状や、生活環境などに関する要望事項等について、広く意見交換を行った。

また、今後も意見交換を続けていくことが確認された。

### (1) 意見交換の内容（項目のみ）

基地負担の現状 ヘリやオスプレイ訓練の騒音、廃弾処理の騒音、等  
県への要望事項 県道13号線、下水道（集落排水）、避難橋の整備、等  
その他の事項 抗議活動の影響、知事の三区訪問、新基地関連、等

### (2) 「基地負担の現状」に関する意見

- 住宅地や学校の上空、民間地に近接するヘリパッドにおいて、CH53ヘリやMV22オスプレイ、AH1Zヴァイパーヘリが訓練しており、騒音が酷いこと
- 廃弾の処理音も騒音が酷く、酷いときは玄関を叩かれたように音が響き、中学校のプールの窓が割れたこともあること
- 騒音の影響で、児童生徒は劣悪な学習環境にあること
- かつてハリヤーが来たときも騒音が大変であったこと
- 騒音に対して防衛局に連絡したり米軍に申し入れを行っているが改善されていないこと
- 大川ダムにおけるヘリの夜間消火訓練での低空飛行が住民に不安を与えていること

- このような現状（騒音）の改善を求める意見

### **(3) 「県への要望事項」に関する意見**

- 三区全てから、県道 13 号線の整備を進めるよう要望があったこと（三区としては、整備が始まった時に比べて進捗が遅れていると認識）
- 久志区からは、下水道（集落排水）の整備を進めること（同上）
- 久志区からは、避難橋の整備を進めるため、保安林の解除手続を進めること

### **(4) 「その他の事項」に関する意見**

#### **（抗議活動等に関する意見）**

- ゲート前の違法テント等の対策（違法・迷惑駐車、事故、景観）に関すること
- 知事の三区訪問がないこと（シュワブには来るが三区訪問がない）
- もっと早く来て欲しかったが、来て嬉しいとのこと

#### **（新基地に関する意見）**

- 現在、国と連携して振興策を進めており、県にも協力して欲しい
- 普天間の危険性の除去のために代替施設を受けれる苦渋の決断をした。新基地とは言いたくない。
- 新基地は、若者の雇用というプラス面と、基地負担増加のマイナス面もある。
- 県と区では代替施設（新基地）について意見が異なるが、どこかで一つになれると考える。
- 本音は県外・国外移設。しかし他に案がない。できるなら（県外・国外）移して。
- 大手を振って（移設に）賛成という人は一人も居ない。大変な思い（をしている）。

以上